

---

## ◎行政報告

○議長（山本浩平君） 日程第3、行政報告を行います。

町長から行政報告の申し出がありましたのでこれを許可いたします。

戸田町長。

〔町長 戸田安彦君登壇〕

○町長（戸田安彦君） 平成26年白老町議会定例会5月会議の再開にあたり行政報告を申し上げます。

はじめに、株式会社ナチュラルサイエンスとの土地建物売買契約書の調印についてであります。同社については、旧虎杖中学校跡地において、事業展開を計画しており、これまでも議会にご説明申し上げ、産業厚生常任委員会による本社工場の視察を経て、さきの3月会議において、財産処分の議決をいただいたところであり、昨日29日に調印式を執り行ったところであります。同社には校舎の有効活用と併せて工場を新設する予定であり、地域経済の活性化や雇用の創出、さらには交流人口の増加などの波及効果も期待されることから、町としても早期の操業に向けて積極的に支援してまいります。

次に、オリックス白老町メガソーラー発電所の建設についてであります。本事業については、緑町の旧旭化成や跡地約31ヘクタールを借用し、出力規模は1万8,854キロワットを予定しており、全量北海道電力に売電するものであります。去る5月13日に地鎮祭がとり行われ工事がスタートしておりますが、事業主はオリックス株式会社が100%出資するORソーラ・スリー株式会社で、工期については平成27年12月までを予定しております。本事業により本町から北海道への電力供給体制が確立されるとともに、地元企業の受注機会の拡大につながるものと期待しているところであります。

次に、東日本ハウスのメガソーラー事業についてであります。同社の事業計画では石山工業団地内の阿部牛肉加工西側の用地、約3.2ヘクタールを借用するとともに、関連会社である東日本ウッドワークス北海道の工場屋根の設置と併せて出力規模は、1,433キロワットを予定しております。過日工事を着工したところでありますが、発電電力は全量を北海道電力に売電するものであり、本年9月からの稼働を目指しております。

なお、本5月会議には議案2件を提案申し上げておりますので、よろしくご審議賜りたいと存じます。